

## 令和6年度第3回滝川警察署協議会議事概要

### 1 開催日時

令和6年12月9日(月) 午後4時20分から午後5時20分まで

### 2 開催場所

滝川警察署3階大会議室

### 3 出席者

#### (1) 協議会委員(定員8名、出席8名)

会 長	川 原	正 敬
副 会 長	水 谷	壽 子
委 員	鈴 木	親 則
	中 野	和 美
	大 滝	裕 慈
	林	桂 子
	岩 船	浩 之
	三 原	新

#### (2) 滝川警察署(12名)

署 長	浜 崎	隆 則
副 署 長	菊 谷	賢 一
分庁舎所長	川 岸	健 司
刑事生活安全官	伊 藤	大 輔
警 務 課 長	岩 村	孝 博
会 計 課 長	藤 島	弘 彰
生活安全課長	菊 地	太 一
地 域 課 長	松 村	好 洋
刑事第一課長	加 納	慎 也
刑事第二課長	小 安	博 順
交 通 課 長	畑 中	洋 介
警 備 課 長	原	誠

### 4 会議内容

#### (1) 会長挨拶

#### (2) 署長挨拶

#### (3) 協議事項

ア 特殊詐欺被害の防止について

イ 警察官募集活動について

ウ 警察署の機能強化に向けた再編整備計画について

#### (4) 質疑応答

### 5 協議事項等に関する質疑応答等

#### (1) 特殊詐欺被害の防止について

##### 【委 員】

特殊詐欺の手口や闇バイトに関する説明を受け、明らかな詐欺だとわかるような手口にも関わらず、なぜ被害に遭ってしまうのかという疑問を持ちましたが、警察では、どのように分析や対策を行っていますか。

**【警察】**

特殊詐欺は、犯人側が、誰かに相談することを制したり、被害にあっていることに気づきにくい手口にするなど、被害が潜在化しやすい現状にあり、今後も犯行の手口が多様化していくものと分析しています。

したがって、今後も多様化する手口について、捜査に支障のない範囲で積極的に報道発表を行い、住民に周知していく所存です。

また、社会問題化している闇バイトについては、募集の対象となりやすい高校生等の若年層に向けて教育機関での防犯講話など啓発活動を行っております。

闇バイトの実態は、犯罪実行者の募集であり絶対に申し込まないこと、応募してしまったら勇気を持って警察に相談することをお伝えしています。

(2) 警察官募集活動について

**【委員】**

近年、若者の就職活動の傾向として、仕事のやりがいと、その企業に所属するメリットを天秤に掛けた上で、就職する企業を選んでいると聞きます。

滝川警察署の採用募集活動において、受験者や合格者が増加した要因として、そのような傾向を踏まえた募集活動を推進した結果であると感じましたが、いかがでしょうか。

**【警察】**

優秀な人材の確保を目的とし、採用プロジェクトチームが中心となって、若年層の傾向や企業選びの特徴を分析し、業務説明会等において必要な情報提供を行いました。

また、就職前に警察に抱いていたイメージと就職後の現実とのギャップを極力減らすため、実際の警察活動の一端を体験していただく「職業体験型」の説明会を数多く開催できたことが、受験者増加の要因と考えております。

(3) 警察署の機能強化に向けた再編整備計画について

**【委員】**

再編整備は、統合する側の滝川警察署管内はよいが、統合される側の芦別、赤歌両警察署管内の地域住民に対して十分な説明を行っていかなければ、なかなか納得してもらえないのではないかと。

**【警察】**

芦別、赤歌両警察署管内の地域住民に対しては、警察本部の担当者が出向くなどして、住民説明会や自治体への説明会を行っています。

当署としても、住民の不安を取り除くよう、統合実施までの間、引き続き説明を実施して行く所存です。

(4) その他（信号機の増築について）

**【委員】**

信号機の設置基準等について、お聞きします。

車両が支線から本線に出にくい交差点、例えば、美唄浦臼線と国道275号の交差点にある押しボタン式の信号機を感知式信号機に置き換えるなどは可能なのでしょうか。

**【警察】**

信号機の設置については、道路管理者等関係機関との協議や、交通量の検討等、交通実態を踏まえ、警察本部と設置の可否を検討していくことになります。

以 上

議 長

㊟

委 員

㊟